

国民のみなさんへのよびかけ

くらし・営業悪化の消費税10%、9条改憲をみんなの力で阻止しましょう

国民のみなさん

西日本豪雨、台風、北海道地震と相次ぐ災害に、各地で必死に復興の努力がされています。犠牲になられた方に哀悼を、被災された方にお見舞い申上げます。

復旧・復興は個人や自治体任せにするのではなく、政府の支援がカギです。まさに税金の使われ方が問われています。しかも消費税は、災害でもいつさい減免のない過酷な税金です。

また、東日本大震災から7年半がたちますが、いまだに福島では4万4千人が避難を続けています。安倍政権は2020年東京オリンピックまでに賠償を打ち切り、汚染水放出、放射線モニタリングの撤去などを行い、原発事故は終わつたものにしようとしています。そして、各地で原発再稼働をもくろんでいます。この安倍政権に対して、国民の新たな怒りが広がっています。

みなさん

安倍政権は、「骨太の方針」を基調にした消費税10%と複数税率の実施、インボイス制度の導入、医療など社会保障の削減、軍事費を過去最高にすることが明らかになりました。

自民党総裁に3選された安倍首相は、アメリカ詣でを行い、トランプ大統領のいうままに軍備を増強し、軍事費をGDP2%（11兆円）まで検討しています。沖縄への新基地建設やオスプレイの全国配備など危険な軍拡は留まることなく、その財源として消費税増税を狙っています。さらに財界や自

動車などの大企業が、さらなる消費増税と法人減税を要求しています。

消費税導入から30年目をむかえました。この節目に消費税10%を許すならば、予算の歳入に占める消費税収は所得税を超えてトップとなります。今でさえ「生活が苦しい」と答えた人が56%にも上り、増税反対が54%にもなります。子どもの貧困率は7人に1人と高く、日本の大学の授業料は経済協力開発機構（OECD）加盟国の中でも異常な高さです。消費税8%増税後、貧困と格差はいつそ広がり、物価高、実質賃金や年金の減少、社会保障の負担増が国民生活を直撃しています。

みなさん

安倍首相は、「憲法『改正』を次の国会で」と明言していて、戦争する自衛隊に変える9条改憲を阻止することは、国民的急務となっています。

私たちは、一貫して消費税廃止各界連絡会をはじめ増税に反対する人々とともに世論と運動を発展させ、増税勢力が「小さく生んで大きく育てる」とした消費税2桁を阻止してきました。また、消費税10%を2度にわたって阻止してきました。

マレーシアでは、5月の総選挙でマハティール氏が率いる野党が勝利し、公約に掲げていた消費税廃止（0%）を6月から実現しました。

通常国会では、市民と野党共闘が画期的に前進し、「森友」「加計」疑惑の追及で安倍政権を追い詰めました。しかし、安倍政権は国会と国政を私物化し、数の力で「働き方改悪」法やカジノ実施法などの悪法を強行しました。草の根で対話をひろげ運動を発展させ、地方選挙や参議院選挙で増税反対勢力を増やし、安倍政権に痛打をあたえ、増税や9条改憲をやめさせました。

私たちは、第29回総会で、1年後の10%増税を阻止し、減税・廃止に踏み出す出発点にしようと決意しました。みなさん、手を取り合ってがんばりましょう。

2018年9月29日

消費税をなくす全国の会第29回総会